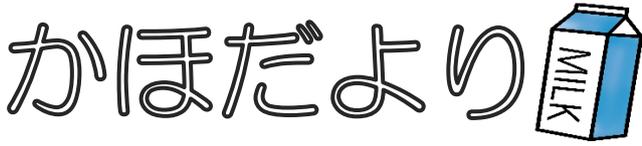


長野県松本家畜保健衛生所
〒390-0851 松本市島内西川原 6931
TEL:0263-47-3223 FAX:0263-47-0101
E-mail: matsukachiku@pref.nagano.lg.jp
中信家畜産物衛生指導協会
TEL:0263-47-6789



前期バルク乳検査の成績について

令和7年5～6月に実施した管内酪農家32戸(34検体)の前期バルク乳検査(酪農生産性向上対策事業)の集計結果をお知らせします。

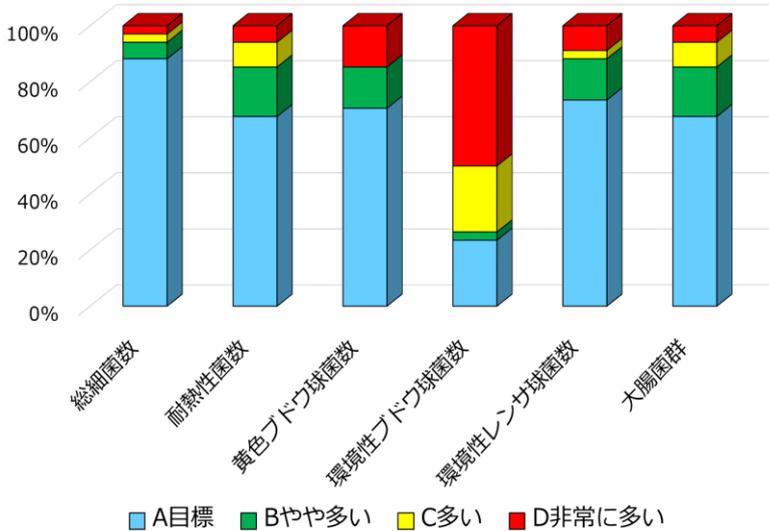
令和6年前期と比較して、生菌数、環境性ブドウ球菌、環境性レンサ球菌のB, C, D判定農家の割合が減少しました。しかし、黄色ブドウ球菌、耐熱生菌、大腸菌群のB, C, D判定農家の割合が増加しました。

無乳性レンサ球菌、BVDウイルス、マイコプラズマは全検体で検出されませんでした。

採材等にご協力いただきありがとうございました。

後期バルク乳検査もご協力をよろしくお願いいたします。

各細菌数の判定別農家の割合



R6年前期との比較(単位:%)*

項目 \ 年度	R7	R6
生菌数	12	31
耐熱性菌	32	28
黄色ブドウ球菌	29	19
環境性ブドウ球菌	76	94
環境性レンサ球菌	26	47
大腸菌群	41	39

※BCD判定農家の割合

黄色ブドウ球菌をはじめとする伝染性乳房炎対策は「感染牛の特定」と「感染牛は最後に搾乳し、ほかの牛に感染させない」ことが大切です。引き続き衛生的な搾乳を心掛けるとともに、個体乳の検査による感染牛の特定や搾乳立会による搾乳手順等の検討のご希望がありましたら家畜保健衛生所までお問合せください。 TEL:0263-47-3223

引き続き、飼養衛生管理基準の遵守をお願いします。

(問合せ先)
保健衛生課
神戸(課長)、瀧澤(担当)